

令和3年10月14日

令和4年度静岡大学大学院人文社会科学研究科
比較地域文化専攻一般入試・社会人入試・外国人留学生入試にかかる「日本語学」
受験者の皆様
関係各位

静岡大学人文社会科学研究科長
田島慶吾

令和4年度静岡大学大学院人文社会科学研究科比較地域文化専攻一般入試・社会人入試・外国人留学生入試における問題文の落丁について

令和3年10月2日（土）に実施されました標記試験におきまして、以下のとおり問題文に落丁があったことが判明しました。受験者ならびに関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。本事態を真摯に受け止めるとともに、今後こうしたことが起こらないよう再発防止のための努力を重ねてまいります。

記

1 該当専門科目試験

「日本語学」（言語文化論コース）

2 事故の内容

当該試験科目の問題用紙2ページのうち2分の2が落丁していました。

3 経緯

試験開始10分後、問題用紙2分の2が落丁していたことが判明し、試験開始15分後に問題用紙2分の2を追加配布しました。

4 対応

十分な解答時間が残っていたことから、受験者にとって不利益はなかったと判断しました。また、今回の問題文の落丁によって合否判定結果への影響はありませんでした。

以上